

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和8年10月27日

**埼玉大学学生が知事に5つの政策提言
-埼玉の未来を共に考える意見交換-**

平成22年度からスタートした埼玉大学の学生による政策提言を今年度も実施します。

この取組は、若者ならではの感性を県政に反映させるとともに、学生に実践的な学びの場を提供することを目的としています。

複雑化・多様化する県政の課題に対し、学生たちは県政出前講座の受講や調査活動を通じて、課題解決に向けた政策研究を行ってきました。

今年度は以下の5つのテーマについて提言をまとめ、知事と意見交換を行います。

1 政策提言のテーマ

(1) 公共交通分野における担い手の確保・育成

「バスドライバーの担い手確保と道路交通機能の維持に向けた提案」

(工学部 交通・計画グループ／

菊池 雅彦 教授・小嶋 文 准教授・久保田 尚 名誉教授)

(2) 環境に配慮した行動がとれる人材の育成

「グリーンコラボクエスト (Green Collab Quest)」

「多様性協働による高校生環境活動の試行」

(経済学部 有賀ゼミ／有賀 健高 教授)

(3) 里親制度の普及促進

「里親制度をもっと身近に ―普及促進のための提言―」

(経済学部 大津ゼミ／大津 唯 准教授)

(4) 空き家を含む既存住宅の流通促進策について

「空き家 Revolution ～負動産から富動産へ～」

(経済学部 内田ゼミ／内田 奈芳美 教授)

(5) 外国人留学生の県内中小企業への就職支援

「グローバルな人材と企業をつなぐ！ ～埼玉優良企業認定制度～」

(経済学部 江口ゼミ／江口 幸治 教授)

2 日 時

令和8年11月2日(月曜日) 午後1時30分から午後3時30分まで

3 会 場

埼玉大学 総合研究棟1号館1階 シアター教室

(埼玉県さいたま市桜区下大久保255)

4 主な出席者

埼玉県 大野 元裕 知事

埼玉大学 重原 孝臣 学長、指導教授、学生 約60名

5 概 要

○学生による政策提言及び知事との意見交換会

○知事による全体講評

6 過去に提言が反映された主な事例

「サイクルツーリズムの促進」というテーマに対し、国のサイクルツーリズム推進モデルルートに登録された「彩くるルート」の沿線スポットを巡るラリーなどが提言された。

この提言を受けて、ルートの魅力を多くの方に知っていただくための取組として、令和8年10月26日から、学生のアイデアを反映したスマートフォンアプリによる情報発信とデジタルスタンプラリーを開始した。

7 備 考

会場の都合により、当日の参加は、大学関係者及び報道関係者のみとさせていただきます。